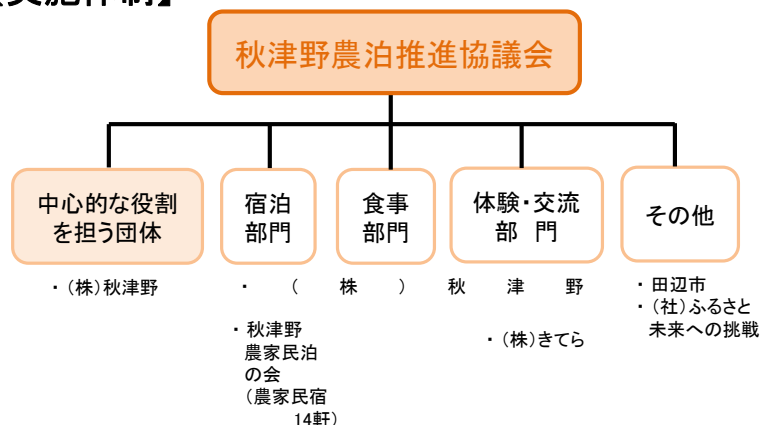


- 「農業の衰退が地域の衰退につながる」危機感から、地域内外の幅広い住民からの出資を受け、廃校舎を活用した農家レストラン、宿泊施設、貸し農園を開設(秋津野ガルテン)。
- 地域住民の組織する「秋津野農家民泊の会」とともに訪日外国人を含む滞在型旅行誘客に取り組む。

和歌山県田辺市



【実施体制】



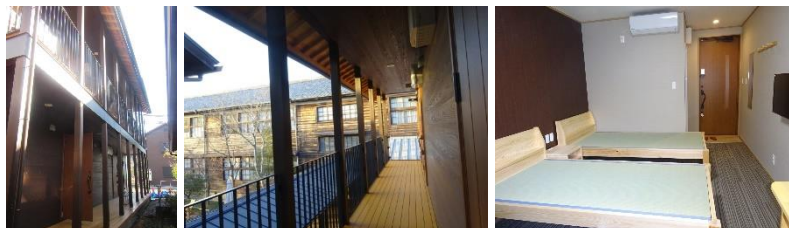
【採択年度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度

【特徴的な取組】

- 地域の中核施設である「秋津野ガルテン」の宿泊棟の増築を行い、受け入れ数と宿泊環境の向上を図る。

秋津野ガルテン



増築した宿泊棟

上秋津の風景

【取組内容】

- インバウンド対策として、既に公開されているホームページ、パンフレット及び既存施設の館内表示板の多言語化を図る。
- 外国人にとっての地域来訪、滞在の魅力を向上させるため、地域に存在する様々な地域資源を再整理・再発掘し、滞在季節・期間、年代等属性に対応した体験プログラムを開発する。
- 日本人、外国人の双方を対象として、農泊を通じて地域資源を体験するモニターツアーを実施し、旅行商品としての可能性や課題を検証する。



座禅体験



みかん収穫体験



ジャムづくり体験

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約